（建築主に対し建築物エネルギー消費性能基準への適合性について評価を説明するにあたり、熊本県における運用で追加する書類）

**地域の気候風土への適応・環境負荷低減対策　説明シート**



深い軒・庇

多層構成の建具

床板張り

木製建具

土塗壁

通風への配慮

地域産の材料の使用

石場建て



□深い軒・庇

□多層構成の建具

□土塗壁

□木製建具

□床板張り

□複数の窓の位置による通風への配慮

□建物周囲の環境配慮

□地域産の材料の使用

□地域の建築職人・大工の登用

□開放的な床下（石場建て）

□

□

□

地域の気候風土への適応・環境負荷低減対策

■エネルギー性能

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 基準値 | 設計値 |
| 評価方法 |  | |
| 地域区分 |  | |
| 外皮平均熱還流率（UA値） |  |  |
| 暖房期平均日射熱取得率(ηAH) |  |  |
| 冷房期平均日射熱取得率(ηAC) |  |  |
| 一次エネルギー消費量 |  |  |

（建築主に対し建築物エネルギー消費性能基準への適合性について評価を説明するにあたり、熊本県における運用で追加する書類）

（作成例）

**地域の気候風土への適応・環境負荷低減対策　説明シート**



深い軒・庇

多層構成の建具

床板張り

木製建具

土塗壁

通風への配慮

地域産の材料の使用

石場建て



建築主への説明資料の作成例

■深い軒・庇

軒の出：1.2ｍ

■多層構成の建具

木製通風ガラリ雨戸、木製サッシ、紙障子、

雨戸兼用鏡板がある。

■土塗壁

厚さ：80mm（部位により55～100mm）

竹小舞下地土壁が使われている。

■木製建具

地元の木材を使った格子戸が使われている。

■床板張り

床材は下地及び仕上げともに無垢材/30㎜厚が

使われている。

■複数の窓の位置による通風への配慮

吹抜の頂部の連窓窓及び地窓が使われている。

□建物周囲の環境配慮

落葉樹、雑木の庭・雨水の地下浸透への配慮。

■地域産の材料の使用

県産材を主体として使用している。

□地域の建築職人・大工の登用

伝統工法を受け継ぐ職人による施工。

■開放的な床下（石場建て）

石場建て工法の採用による床下環境の健全化、維持管理の容易性の確保、耐久性の向上を図るとともに建設時及び解体時のエネルギー消費・廃棄物の削減に配慮している。

該当するところにチェック

若しくは追記

地域の気候風土への適応・環境負荷低減対策

イメージ写真を掲載

（例の写真を使用するか、適宜写真を入れ替えてください。）

エネルギー性能について記入

■エネルギー性能

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 基準値 | 設計値 |
| 評価方法 | Webプログラム　気候風土適応住宅版による評価 | |
| 地域区分 | 7地域（熊本市） | |
| 外皮平均熱還流率（UA値） | 0.87 | 1.02W/(㎡・K) |
| 暖房期平均日射熱取得率(ηAH) | 4.3 | 4.3 |
| 冷房期平均日射熱取得率(ηAC) | 2.8 | 2.8 |
| 一次エネルギー消費量 | 116.1以下 | 99.4GJ/（戸・年） |

-198-7-

-198-7-